

フジプレアム超軽量太陽電池『希』を採用した ミサワホームオリジナル太陽光発電システムを共同開発

フジプレアムがリフォーム用太陽光発電システムをミサワホームに OEM 供給

フジプレアム株式会社（本社：兵庫県姫路市、代表取締役社長：松本倫長）は、ミサワホーム株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長執行役員：竹中宣雄）と超軽量太陽電池モジュール「希」を使ったオリジナルの太陽光発電システムを共同開発し、4月より OEM 供給いたします。

この超軽量太陽電池モジュール「希」は本年3月からフジプレアムが販売を開始しているもので、表面ガラスに0.8mmの超薄の化学強化ガラスを採用し、高効率の結晶系シリコン太陽電池モジュール（スーパーストレートタイプ）としては従来タイプの半分以下の重量と世界最軽量（当社調べ）を実現しております。また、当社のコア技術である精密貼合技術により、国際標準・規格を作成・普及する国際機関である IEC の規格に基づいた「TÜV 認証」を取得しており、高品質を確保しております。

このたび、フジプレアムとミサワホームはこのモジュール「希」の特長を最大限活かし、既築住宅向けのオリジナル太陽光発電システムを開発、4月10日より発売いたします。

これまで既築住宅への設置については、太陽光発電システム重量増に対する補強等の必要性の問題から、新築住宅に比べ普及が遅れておりましたが、モジュールの超軽量化によりこの市場への導入が一気に進むことを期待しております。

■超軽量太陽電池モジュール「希」スペック

品番	FCT-215
公称最大出力	215W
サイズ	1482×985×35 mm
重量	8.2kg
ガラス厚	0.8 mm

■システム概要

- ・太陽電池モジュール出力保証／15年
- ・システム保証／10年
- ※モニターの保証期間は1年



女性でも持てる超軽量太陽電池モジュール

■フジプレアム株式会社について

フジプレアム株式会社は独自の精密貼合技術を基本とした研究開発型企业です。創立は1982年、兵庫県姫路市に拠点を置いております。現在の主力事業であるフラットパネルディスプレイの光学フィルターでは、世界トップレベルのシェアを誇っています。また、昨年より超精密貼合技術を活かした3Dディスプレイの基幹部材や大きな市場が期待されるタッチパネルの生産も行っております。

太陽電池モジュール製造専門メーカーとして、クリーン・エコエネルギー事業にも注力し、産業用から一般住宅用まで幅広いモジュールの提供を行っております。

■ミサワホーム株式会社について

ミサワホーム株式会社は、全国規模で住宅の企画開発・生産・販売を行っている1967年創立の住宅メーカーです。戸建住宅を中心に賃貸住宅や分譲住宅などを手掛けるほか、リフォーム事業、資産活用事業、介護福祉事業などを展開しています。過去40年以上にわたり環境活動にも取り組み、CO₂排出量を削減できるエコ住宅や環境に配慮したリサイクル素材を開発するなど、住宅業界のリーディングカンパニーとして高く評価されています。最近では、「スマートハウス」の開発や「スマートシティ」構想への参画など、次世代に向けた住まいの提案を積極的に推進しています。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

フジプレアム株式会社

IR・広報部

[TEL:079-266-6161](tel:079-266-6161)